

# 郵趣振興協会 活動報告（30）

## 第8期（2024年度）第2Q

2024年6月18日～2024年9月24日

特定非営利活動法人 郵趣振興協会

特定非営利活動法人 郵趣振興協会（以下「当協会」と略す。）は、その活動について広く伝えるため、3ヶ月に一度レポートを発行し、電子メール等で正会員・賛助会員にお伝えすると共に、無料でご掲載いただける雑誌媒体に同一内容を提供しております。

### 第6回 全国切手展「スタンペックス ジャパン2025」の開催に向けて始動

2025年3月29日～3月31日に開催を予定している、第6回 全国切手展「スタンペックス ジャパン2025」の開催に向けて、実行委員会・審査委員会でそれぞれ準備が始まりました。

実行委員会は、昨年より横山裕三（当協会理事）が実行委員長に就任しており、昨年までにご後援ご協力頂いた法人ならびに団体に、本年の後援・協力の依頼を開始しました。また、昨年から作成を開始した、作品募集パンフレット（右下図）は発行部数を1500部に増やし、昨年同梱配布をお受けくださった、無料世界切手カタログ・スタンペディア株式会社様に加えて、本年より「たんぶるぼすと」誌を発行する株式会社鳴美様にも配布にご協力いただくことができました。

審査委員会は、作品募集パンフレットやホームページのリリースに間に合わせる形で、審査特別規則（IREX）の作成を行い、その作業の中で本年より英文 IREX も提供することを開始しました。実は、スタンペックスジャパンはその企画を練っていた2019年より、海外のフィラテリストからの出品の受け入れも前向きに考えていましたが、コロナ禍や IREX の英文非対応により、これまでに海外からの出品アクセプトはありませんでした。

来年のスタンペックスジャパンへの出品募集にあたっては、海外からの出品を受け入れることを明確にし、1点でも良いので、応募があれば、より展覧会の国際性が高まると考えております。

「スタンペックスジャパン2023」以来、好評の、外国人審査員の招聘についても内定しております。なお、外国人審査員を含む審査チームの発表は12月初旬までに行う予定です。どうぞご期待ください。



## 郵博特別切手コレクション展、2025年度の展示団体の募集

郵博特別切手コレクション展は、2020年以降当面の間、随時、展示団体の募集を受け付けておりますが、会場となる郵政博物館側で、2025年度（2025/4/1-2026/3/31）のスケジュールが少しずつ決まってきていることを受けて、同年度の展示団体の募集も受け付けております。

2024年度に展示を行った団体には既に2025年度同月の展示の希望有無をお尋ねしています。これに加えて2025年度に展示を希望する団体がいらっしゃいましたら、代表メールアドレス [info@kitte.com](mailto:info@kitte.com) まで、お問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。

なお、2022年度途中より、展覧会パンフレットの「簡易冊子」選択ができるようになりましたので、代表者が当協会の会員の場合、展示団体の負担金は、最も安価な場合、1万円にまで下がることになりました。（簡易冊子A5判フルカラー4p だて200部付き）



パンフレットに簡易冊子を選択した展示団体の例（外国切手研究会）

### 新入会員（2024/6/18-9/24）

当該期間に、1名の新会員をお迎えすることができましたので、ご紹介させていただきます。頂戴した会費・寄付金につきましては、総会の決議に従い、大切にさせていただきます。

正会員：大沼 幸雄 様

### 寄付に関する報告

本ニュースレター発行期間内に、当協会に頂戴した寄付について報告します。第8期（2024年4月以降）の、寄付総額は、これで604,000円（3件）となりました。なお、当協会の活動において、会費も寄付的な性格が強いですが、会計上は寄附金と別の位置付けにしております。

会費・寄附金のいずれも、郵趣振興に関する公益団体である当協会の活動にご共感いただき頂戴したお金になりますので、当協会だけでなく広く郵趣振興の役に立つよう、総会の決議に従い、大切にさせていただきます。

寄付の受け取り 2件 合計 600,000円（日にち、寄付者、金額、目的）

6/20 鈴木 盛雄 様 30万円 当協会の活動に対する寄付金として

9/24 小林 彰 様 30万円 当協会の活動に対する寄付金として

## 各種事業の進捗について

当協会は5つの事業「エキシビジョン事業」「フィラテリー必需品サプライ事業」「リサーチ及び研究推進事業」「フィラテリックPR事業」「次世代育成事業」を行っています。当クオーターにおける、各事業及び総務ほかの進捗をご報告いたします。

### エキシビジョン事業

第6回全国切手展 スタンベックスジャパン2025の開催準備

8/15 ログ決定の告知

9/10 競争出品パンフレット1,500部を作成

9/15 無料世界切手カタログ・スタンベディア株式会社にご協力を依頼し、同社スタンベディア特別会員へ、競争出品パンフレットを配布(同梱)

9/24 株式会社鳴美にご協力を依頼し、同社たんぶるぼすと購読会員へ、競争出品パンフレットを配布(同梱)

9月 10/1の競争出品受付開始を前に、ホームページを製作中

郵博 特別切手コレクション展(2024年度)の開催。

7/10 - 7/15 東京ワンフレームチャンピオンシップ2024(博物館展示+クラウド展示)

9/22 - 23 第11回ヨーロッパ切手展(博物館展示のみ)

### リサーチ及び研究推進事業

特になし

### フィラテリックPR事業

情報発信を実施(ブログ:6-8月で8件。対前四半期-43%。他にX(旧Twitter)を実施)  
オンライン郵趣例会 振興プロジェクト(斎享リーダー)の活動の継続

(1) 当協会が、技術および宣伝協力した、オンライン郵趣例会の開催(6月-8月)

日本切手研究会 3回

外国切手研究会 3回

昭和切手研究会 3回

南方占領地切手コレクターズクラブ 3回

### 総務ほか

第7期決算資料の都庁への提出 6月30日

理事会の開催 該当期間中の開催はありませんでした。

日常的な経理業務、問合せ業務への対応

(事業進捗の報告者:理事 菊地 恵実)